

衆議院議員

(兵庫県第6区／川西・宝塚・伊丹)

討議資料

月刊

桜井 シュウ

さくらい しゅう

三ツ星議員★★★★

2021年11月号



立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告



11月号

- ▶ 桜井シュウ、1期目以上の2期目へ!
- ▶ 国民の命と暮らしが最優先!
- ▶ 【国会報告】2期目も、早速、政策提案!

10月31日(日)に投開票が執行された第49回衆議院議員総選挙において桜井シュウは2回目の当選を果たしました。選挙では「1期目以上の2期目」とお約束しましたので、これまで以上に市民のみなさまのお役に立てるように、桜井シュウは粉骨砕身、力を尽くしてまいります(政策は内面参照)。

具体的には、11月10日～12日に開会された特別国会の会期はたったの3日間ではありましたが、桜井シュウはこの貴重な機会を活かして、

早速、市民の命と暮らしを守るための政策を提案しています(裏面参照)。

今回の選挙結果について、桜井シュウは前回よりも得票数を増やした一方で、前回に続いて小選挙区での当選はかなわず比例代表での当選となりました。所属政党の立憲民主党の比例代表での獲得議席を増やしました(比例代表37→39)が、近畿ブロックでは減らしました(5→3)。改善した点、不足した点を分析・反省して、2期目の活動に活かしてまいります。

懇談会(政務活動報告&意見交換)のお知らせ(参加費:無料)

伊丹	1月22日(土)	14時～16時	きららホール(3階)
	1月30日(日)	10時～11時半	いたみホール(6階)
宝塚	2月12日(土)	14時～16時	中央公民館(1階)
	2月20日(日)	14時～16時	男女共同参画センター (宝塚駅前ソリオ2:4階)
	2月26日(土)	14時～16時	中央公民館(1階)
川西	3月19日(土)	14時～16時	みつなかホール

質疑応答の時間をたっぷり取りますので、質問・意見をおよせください。当日参加も大歓迎ですが、準備の都合上、事前に申込み頂けると幸いです。

(感染症対策としてマスクの着用をお願いします。また、**感染症流行状況により中止/オンラインのみ**となる場合がありますので、予めご了承下さい)

YouTubeでライブ配信します!「桜井シュウチャンネル」のご登録よろしくをお願いします。→



国民の命と暮らしが最優先!



写真：国会での写真

桜井シュウは、「国民の命と暮らしが最優先!」を実現するため、5つの主要政策(①コロナ感染症から立て直す、②経済と暮らしを立て直す、③教育と福祉で立て直す、④日本外交を立て直す、⑤政治の信頼を取り戻す)を提案しました。有権者からは、「5つの政策のうち、どれが最優先なのか?」という質問をいただきました。そこで、改めて項目と項目をつなぐ政策のストーリーをお伝えします。

コロナ対策、何としても第6波を防ぐ!

まず、新型コロナウイルス感染症を収束させる、何としても第6波を防がなければなりません。感染症が広まってしまえば、市民の命がリスクにさらされてしまいますし、それを防ぐために行動が抑制されてしまいます。命と暮らしを守るための大前提として、感染症は封じ込めねばなりません。

ヨーロッパ諸国では、ワクチン接種が普及したにも拘わらず再拡大の傾向にあります。これから冬にかけて、換気が難しくなる季節です。手洗いマスク、ワクチン接種に加えて、ウイルス検査の徹底、治療薬・予防薬の普及などを進めます。なお、ウイルス検査の徹底は昨年3月から提案してきた政策がようやく実現しそうです。

コロナでダメージを受けた経済と暮らしを立て直す!

感染症の蔓延に伴う経済活動の制約で、多くの分野で減収減益となりました。巣籠需要などを取り込んで成長した分野がありますが、全体

としては厳しい状況が続いています。

桜井シュウと立憲民主党は、2回目以降の緊急事態宣言に対応する生活困窮者への支援策(給付金など)を今年3月に議員立法として提案しました。しかし、政府与党は審議拒否でした。ここにきて経済対策に給付金が盛り込まれましたが、対象となるべき困窮者(例えば、大学生は対象外)が対象から外れる一方で、対象としなくてもよい方(例えば、夫婦がそれぞれ年収950万円で世帯収入が1,900万円でも給付対象)が対象になるなどチグハグです。これなら今年3月に立憲民主党が提案した議員立法の方が優れています。国民の経済と暮らしを立て直すために、速やかな審議を求めています。

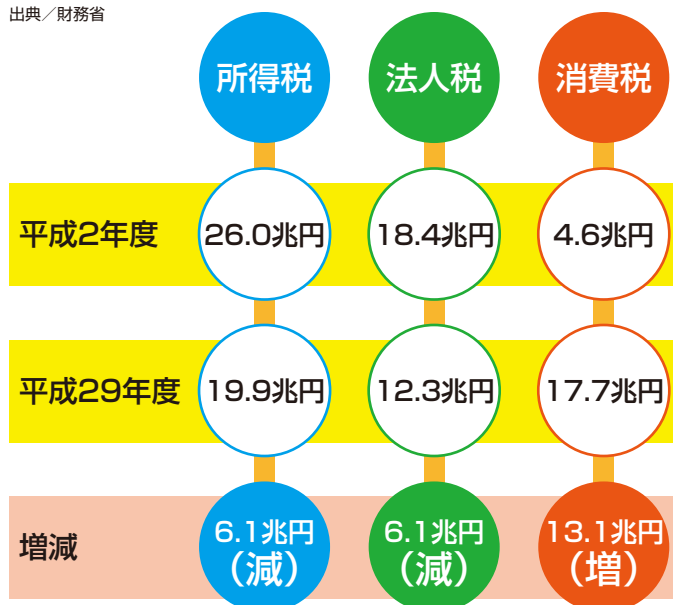
実は、コロナ前から不調だった経済を立て直す!

日本経済は、新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の2019年度の経済成長率はマイナスでした。この原因には、経済格差の拡大から国内消費が伸び悩んだことがあげられます。

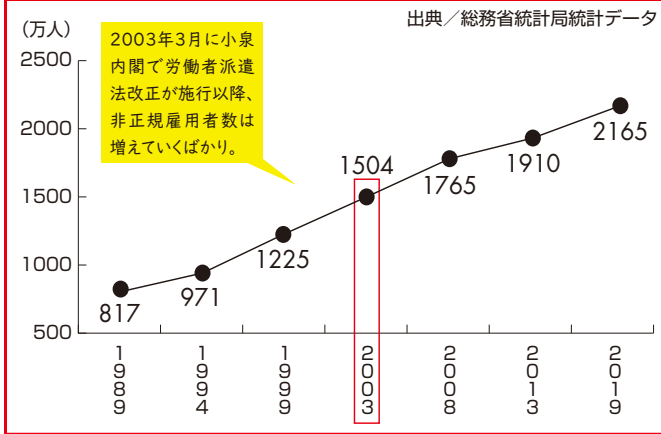
なぜ、経済格差が拡大したか?平成の30年間

平成における税収の推移

出典/財務省



非正規雇用者数の推移



で、所得の高低に拘わらず課税される消費税は増税する一方で、金持ちの個人・法人に課税される所得税・法人税は減税したことです。また、非正規雇用・派遣労働などが拡大されてしまい、現場で働く人々の給料が上がりにくい仕組みが広まったことでもあります。

どうすれば経済格差を是正できるか？税金は、納税能力に応じて収めていただく。平成の30年間で歪められた税制を正していきます（消費税は減税、所得税・法人税は増税）。また、働いた人が働いた分、ちゃんと給料でもらえるようにする。昭和の時代には働くなら正社員が当たり前でしたが、そうなるように労働法制を正します。

教育と福祉で立て直す！

国の役割は、人々がイキイキと安心して暮らせるためのお手伝いをすることにあります。政治の役割は、お互い様で支え合う社会を実現することです。人を使い捨てにする社会ではなく、人を大事にする社会を実現したい。

持てる能力を活かせるような教育、安心して生きていくための医療・福祉は人々がイキイキと安心して暮らすために、必要不可欠です。そして、教育と福祉を充実させることが、実は経済成長にもプラスになる。このことは北欧諸国（スウェーデン、フィンランド、デンマーク、オランダなど）の成功例をみれば明らかです。

世界が平和であってこそその命と暮らし

「命と暮らし」を脅かす最大のリスクは戦争です。戦争がおきてしまえば、命と暮らしは守れません。

日本の安全を確保するために、日本の領土の近隣においては現実的に、遠方においては抑制定期に対応します。

世界平和の実現のために、日本ならではの貢献があります。例えば、カンボジア、東チモール、シエラレオネでは、日本だからこそ紛争地域での武装解除と平和構築を実現できました。日本が世界平和の実現に向けて貢献することで、日本の外交的地位を高めることができ、翻っては日本の安全保障にもつながります。

政策を実現する原動力は政治への信頼！

政策の中には、多くの人を救うものであっても、一部の方々には不利益になることもあります。社会全体を考えれば進めるべきであっても、不利益を被る方々への配慮も欠かせません。また、政治への信頼があってこそ、不利益を被る方々に「世のため人のために、一肌脱ごう」と思ってもらえます。

しかし、今の政治はどうでしょうか。「今だけ、カネだけ、自分だけ」という特権意識と利権との癒着。そして、長いものには巻かれておこう、という自己保身。こうした風潮が、政治の世界に蔓延してしまっているように感じます。

論語の「信なくば立たず」は、小泉純一郎元総理、さらには三木武夫元総理が好んで使った言葉です。政治で最も大事なものは信頼。桜井シュウはこの原点に立ち返って、政治に信頼を取り戻すことができるよう、まっすぐひたむきに政治活動を進めます。

【国会報告】2期目も、早速、政策提案しました!



写真：衆議院へ初登院

衆議院議員総選挙後に召集される特別国会(11月10日~12日)は、議長・副議長の選挙と総理大臣の指名などを行っただけで実質審議はなく、たったの3日間で終了しました。

短い会期ではありましたが、桜井シュウは貴重な機会を活かして、早速、市民の命と暮らしを守るための政策を具体的に提案しています。

新型コロナ対策、第6波に備える!

11月の時点では、新型コロナウイルス感染症の第5波は収束に向かっており、一息ついている状況です。こうしたときだからこそ、いずれ来るかもしれない

第6波に備えておくべきです。

新型コロナウイルス感染症の新規感染者が多いときには、保健所の業務が逼迫したことが大きな課題となりました。保健所の役割は、住民の命を守ることです。桜井シュウは、「命を守る」という観点から、保健所業務の効率化を提案しました。

具体的には、新型コロナ患者の課税証明書の提出の廃止などを提案しました。新型コロナ患者の治療費は全額国負担が基本ですが、所得制限があるため多くの患者が課税証明書の提出を求められています。しかし、陽性者である患者と濃厚接触者である家族が課税証明を取得するのは困難であり、提出が遅れがちです。この保健所の負担軽減のために政策提案しました。

桜井周(さくらい しゅう)プロフィール

【学歴】美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、
県立伊丹高、京都大、京都大院修士、
ブラウン大院修士

【職歴】国際協力銀行調査役、弁理士、
伊丹市議会議員(2期)、衆議院議員(2期)

【資格】弁理士、国会議員政策担当秘書試験合格

【家族】妻、子ども2人、犬(トイプードル♀)

三ツ星議員★★★★とは

議員立法の提案、本会議・委員会での審議、質問主意書などの国会活動を評価され、三ツ星議員として政策評価NPOに表彰されました!

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台2-5-11
松屋ビル2F

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com

URL▶http://www.sakuraishu.net/



桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけたらご紹介します。

●カンパ

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。

(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んでファックスでお送りください。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶

CP
立憲民主
The Constitutional
Democratic Party of Japan

立憲民主党
立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区
平河町2-12-4
ふじビル3F

TEL 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

兵庫県第6区版